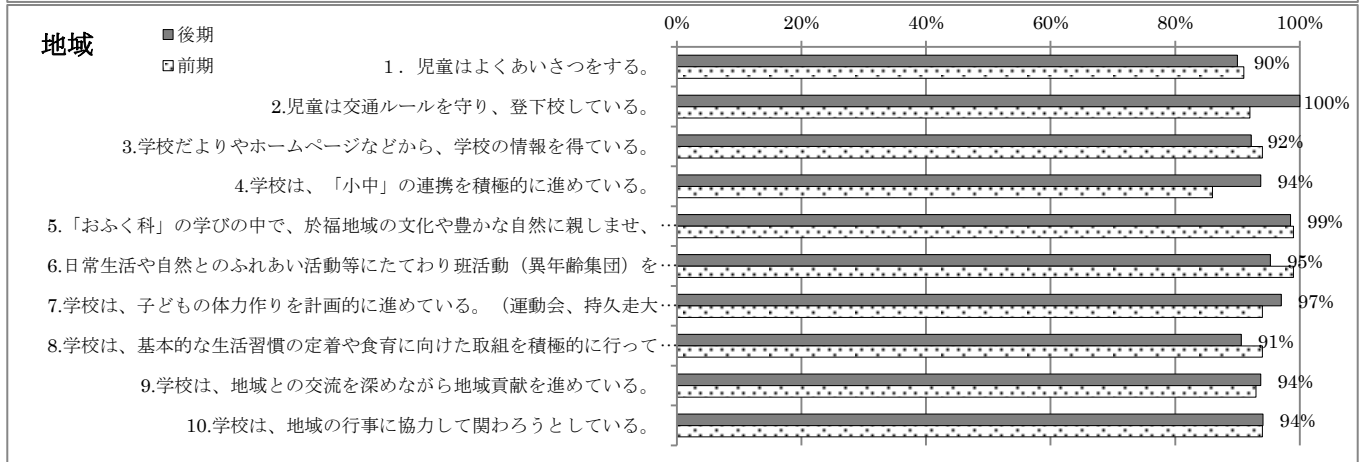
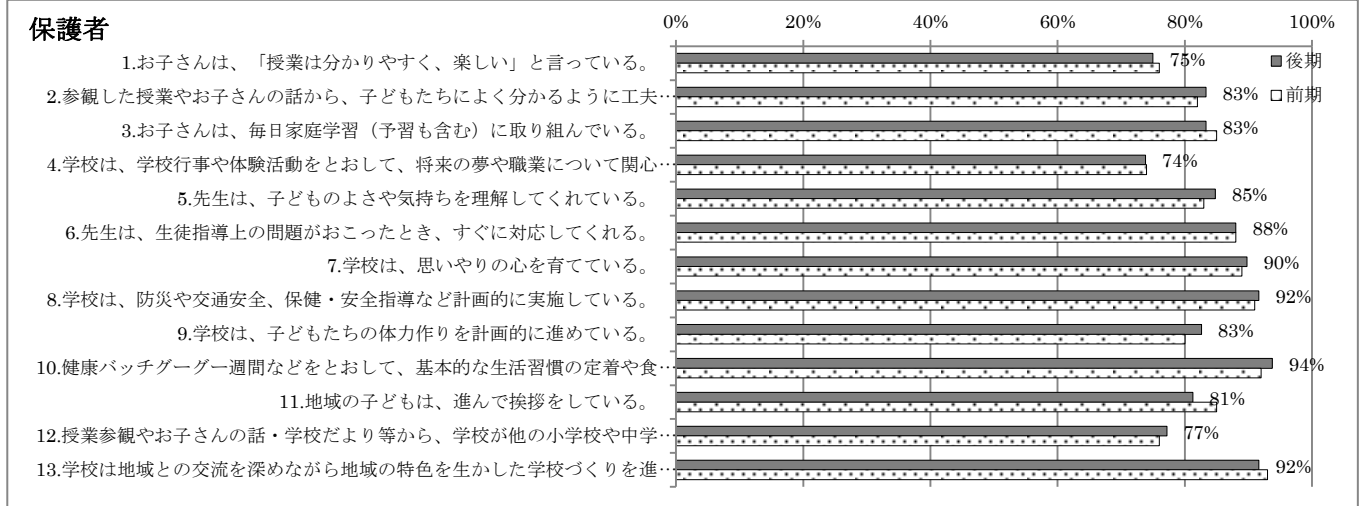
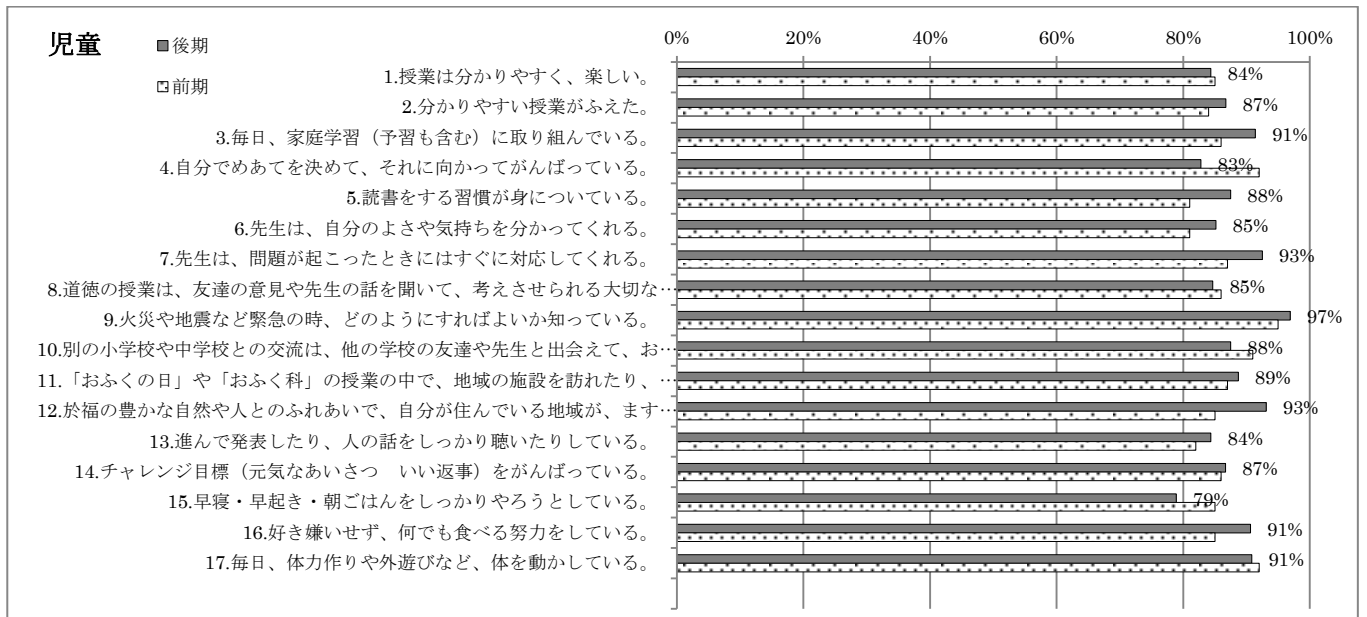


保護者様

美祢市立於福小学校
校長 西村 慶代

1月下旬に実施した学校評価アンケートについて、ご協力をありがとうございました。
結果を次のようにお知らせします。今後とも本校教育推進について、ご協力をお願いします。

アンケートの方式 【対象：児童, 保護者, 教職員, 地域】 各項目について4段階の選択式で実施
【評価の見方】 各回答の4段階の評価をよい評価から4ポイント、3ポイント、2ポイント、1ポイントとして、百分率で点数化し、「評価点」としました。（「分からない」は除外） グラフの各項目はスペースの都合上、簡略化しています。



< 授業について >

- 84↓【児童】授業が分かりやすく、楽しい ○87↑【児童】分かりやすい授業が増えた
△75↓【保護者】お子さんは、「授業はわかりやすく楽しい」と言っている
○83↑【保護者】参観した授業やお子さんの話から子どもたちによく分かるように工夫された授業を行っている

「主体的に学び続ける児童」の育成をめざし、学習課題の工夫や予習→学習→復習の学習のスタイル習慣化、言語活動の充実を意識した授業づくりの取組によって、もっと「わかるようになりたい・できるようになりたい」という児童の主体性が育ってきました。さらなる授業改善に取り組んでいきます。

< 宿題への支援・家庭学習について >

- ◎91↑【児童】毎日家庭学習に取り組んでいる ○83↓【保護者】毎日家庭学習に取り組んでいる

ご家庭の協力による健康バッチグー、ノーメディア・デー等の取組により、生活習慣の改善が図られています。家庭学習の習慣化についても、引き続き家庭と連携して取り組みます。

< 教師との関係・生徒指導について >

- 85↑【児童】自分のよさや気持ちをわかってくれる ◎93↑【児童】先生は、問題がおこったときすぐに対応
○85↑【保護者】先生は子どものよさや気持ちをわかってくれている
○88→【保護者】先生は生徒指導上の問題が起こったとき、すぐに対応してくれる

週1回実施している児童理解の会で全教職員が全児童の情報を共有し、支援や指導体制の一本化を図っています。保護者との双方向の情報共有にも力を入れ、これまで以上に連携を図っていきます。

< 挨拶・キャリア教育・心の教育について >

- 81↓【保護者】地域の子どものは進んで挨拶をする ◎90↓【地域】児童はよく挨拶する
○83↓【児童】自分のめあてを決めて、それに向かってがんばっている
○84↑【児童】進んで発表したり、人の話をしっかり聴いたりしている
○87↑【児童】チャレンジ目標をがんばっている ○85↓【児童】道徳の授業は考えさせられる大切な時間だ
◎90↑【保護者】学校は思いやりの心を育てている

本年度より本格実施となった「特別の教科 道徳」を中心に心を育てる教育に取り組んでいます。挨拶の項目は、保護者・地域ともに前回を下回っています。3学期は、毎月「あいさつ週間」を設け、改善に取り組んでいるところです。相手に伝わるあいさつができるように引き続き指導してまいります。地域、家庭からの声かけも引き続きお願いします。

< 防災教育・交通安全・食育・健康管理・体力作りについて >

- ◎97↑【児童】火災や地震の時、どう対処すればよいか知っている
◎92↑【保護者】防災や交通安全・保健・安全計画等計画的に実施している ○83↑【保護者】体力づくり
△79↓【児童】早寝・早起き・朝ご飯 ◎91↑【児童】好き嫌いなし ◎91↓【児童】体を動かしている

小中合同防災避難訓練は、児童生徒・教職員の防災意識を高めるために大変意義のある活動でした。ランラン（ピョンピョン）タイムや外遊びを通して、児童の体力も向上しつつあります。寒い時期の運動について、指導を工夫していきたいと思っております。

< 小中連携・学校からの情報発信について >

- 88↓【児童】中学校や別の小学校との交流はおもしろい
△77↑【保護者】授業参観や学校だよりから、他の小中学校と交流を深めている
◎92↓【地域】学校だよりやホームページから学校の情報を得ている

ノーメディア・デー、健康バッチグーの取組をはじめ、小中合同の学校保健安全委員会、百人一首大会など小中の連携の場が広がってきました。ホームページの更新等、これまで以上に情報発信に努め、情報の共有化をめざします。

< 地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）について >

- 89↑【児童】地域の人から学ぶことができた ◎94↑【地域】地域との交流を深めながら、地域貢献
◎92↓【保護者】地域との交流を進めながら、地域の特色を活かした学校づくりを進めている

今回、地域の方からの評価はすべての項目で90%を超えています。今後も地域貢献に努めるとともに、「おふくの日」や「おふく科」の取組をさらに充実させ、「地域に開かれた学校」として取り組んでいきます。

ご多用の中、アンケートへのご協力をありがとうございました。前回より中学校と共通項目による学校評価としました。小・中学校で照らし合わせながら、9年間の見通しをもってそれぞれの校種のよい点を伸ばし、課題克服をめざしていきます。今後とも学習面や生活面、そして諸活動の様々な場面において、保護者や地域の方々と手を取り合って児童の健全育成に邁進していきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。